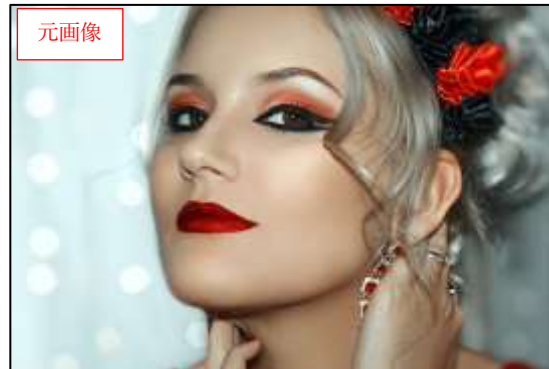


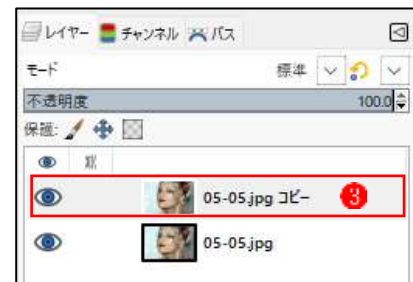
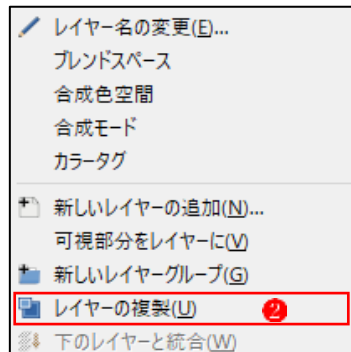
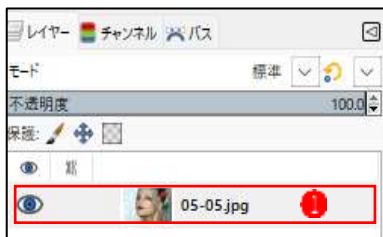
モノクロ写真の一部をカラーにしよう

1 レイヤーを複製し、モノトーンに変換する

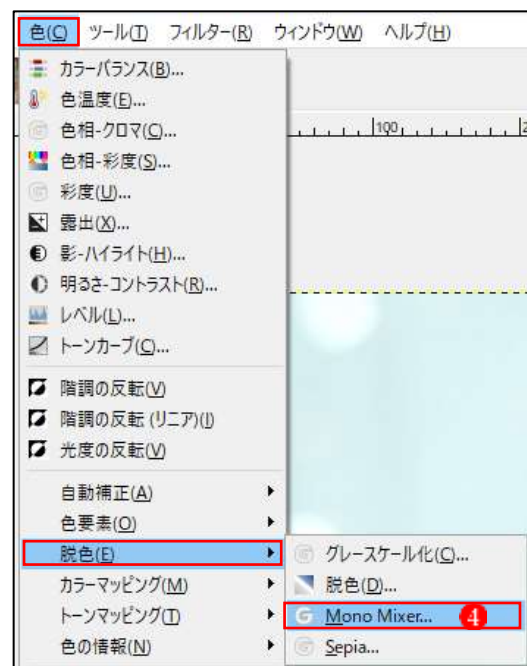
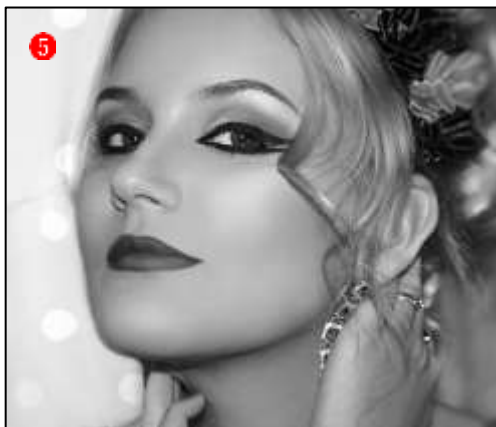
サンプルデータの女性の唇の色を残したパートカラー画像を作成します。



①サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで、複製するレイヤー ❶右クリックして、表示されるメニューの[レイヤーの複製]をクリックします❷。レイヤーが複製されます❸。



②[レイヤー]ダイアログで、複製してできたレイヤーが選択されていることを確認します❹。[色]メニューの[脱色]→[Mono Mixer]をクリックします❺。画像がモノトーンに変換され❻、[Mono Mixer]ダイアログが表示されます。

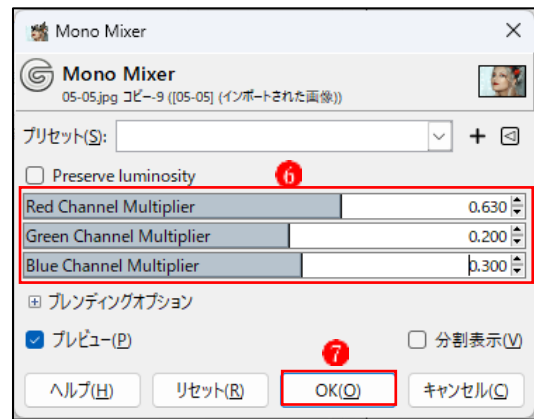


- ③プレビューを確認しながら、[Red]、[Green]、[Blue]それぞれのチャンネルのスライダーを調整して好みのトーンにします。ここでは次のように設定して⑥、[OK]をクリックしました⑦。

[Red] : [0.630]

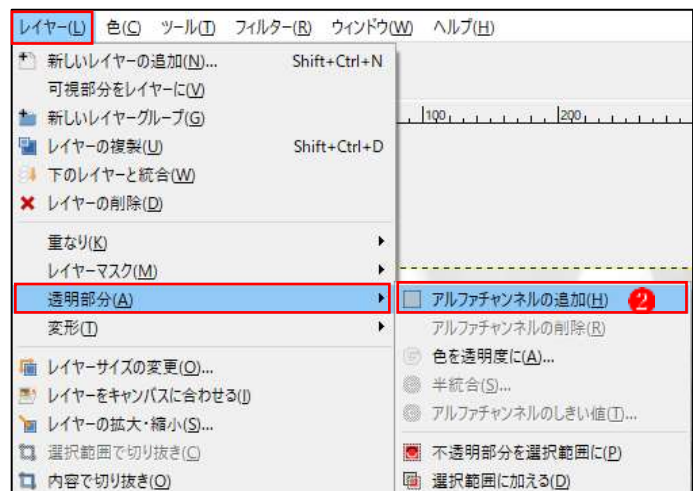
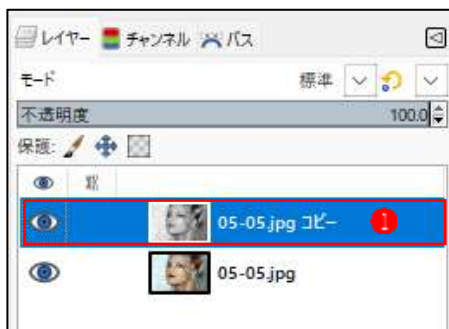
[Green] : [0.200]

[Blue] : [0.300]



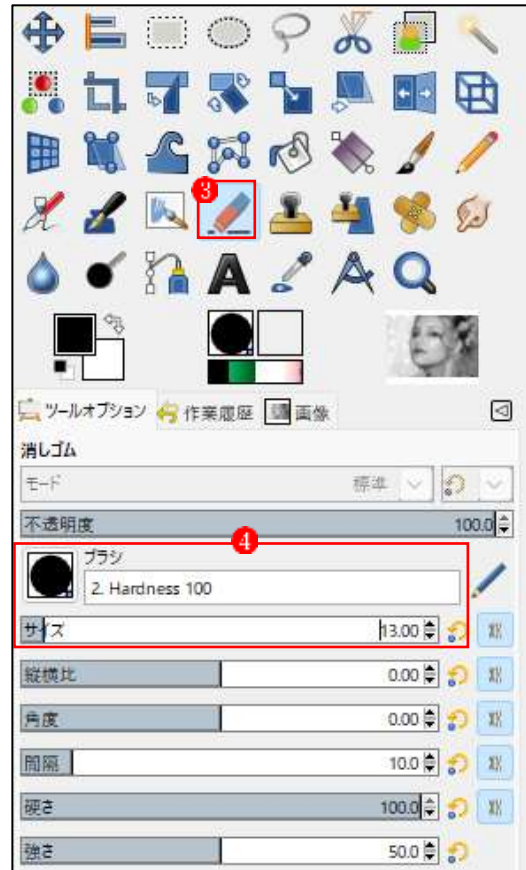
2 [消しゴム]ツールで唇部分だけを消す

- ①[レイヤー]ダイアログで[コピー]レイヤーを選択した状態で①、[レイヤー]メニューの[透明部分]→[アルファチャンネルの追加]をクリックします②。



- ✚ アルファチャンネルにレイヤー画像の透明部分の情報が保存されます。そのため、レイヤーの一部を透明にしたいときは、あらかじめアルファチャンネルを作成しておく必要があります。**[チャンネル]パネル**を確認すると[アルファ]チャンネルが追加されていることがわかります。

- ②[ツールボックス]の[消しゴム]をクリックします③。[ツールオプション]ダイアログで、[ブラシ]を[2.Hardness 100]、[サイズ]を[13]に設定します④。



- ③カラーにする唇部分を消していきます⑤。必要であれば[ズーム]ツールを使って拡大表示をして作業しましょう。



- ④唇の輪郭に沿ってていねいに消していき、すべて消し終わったら完了です⑥。

- ✚消したい部分に合わせて適宜、[サイズ]を変更してください。また、消しすぎてしまった場合はCtrl+Z キーを押して作業をやり直すか、[ツールオプション]で[逆消しゴム]にチェックを入れてなざると復元できます。

